



世 田 谷 区

令 和 2 年 度

寄 附 実 績 報 告

世田谷区の各取組みに温かいお気持ちを寄せていただき
誠にありがとうございました。

皆様からいただいた寄附は、ご指定の用途に活用させていただいております。
令和2年度の寄附実績がまとまりましたので、ご報告いたします。

令和2年度 寄附実績

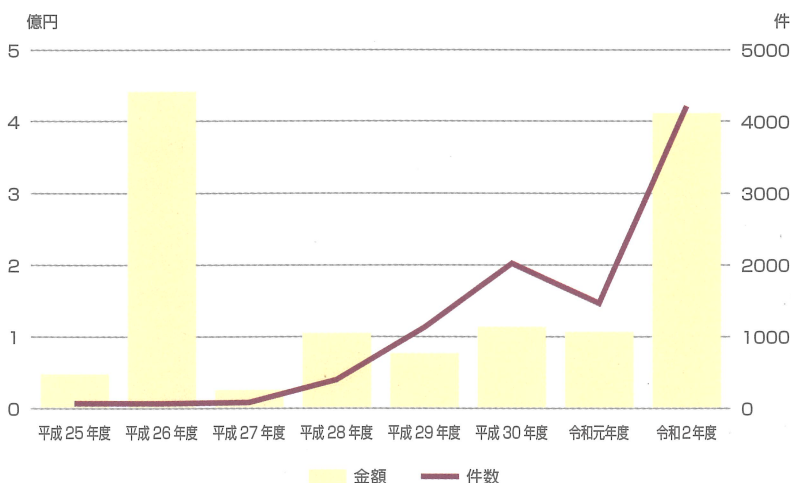
昨年度は、世田谷区に4,208件 4億1,000万6,986円の寄附をいただきました。

※個人からの寄附のほか、遺贈や法人からの寄附、匿名による寄附も含まれます。

実績内訳

基金・プロジェクト名	件数	金額 (円)
地域保健福祉等推進基金	69	34,707,816
子ども基金	49	2,175,795
児童養護施設退所者等奨学基金	386	69,493,399
みどりのトラスト基金	76	6,627,261
文化振興基金	55	3,671,983
国際平和交流基金	4	57,000
義務教育施設整備基金	23	1,527,000
世田谷遊びと学びの教育基金	18	420,000
スポーツ推進基金	7	462,000
災害対策基金	32	23,390,470
新型コロナウイルスをともに乗り越える寄附金	2,719	86,463,685
本庁舎等整備プロジェクト	167	9,655,000
世田谷区×WEラブ赤ちゃんプロジェクト	17	663,000
世田谷公園S L (デゴイチ) 塗装プロジェクト	108	2,452,834
医療的ケア児とそのきょうだいにキャンプを贈ろう！プロジェクト	42	2,103,000
医療的ケア児災害時支援プロジェクト	149	5,350,676
玉川にぎわい創出プロジェクト	161	5,655,000
世田谷おもてなし・交流・参加プロジェクト	1	5,000
一般寄附金	125	155,126,067
合計	4,208	410,006,986

寄附額・寄附件数の推移



世田谷区では、皆様の寄附により、ふるさと世田谷がよりよいまちになり、寄附をしてくださった方が巡り巡って幸せになることをめざして、ふるさと納税の取組みを進めています。

この趣旨にご賛同賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

各取組みの ご紹介

各取組み(基金・プロジェクト)において、皆様からの寄附がどのようなことに使われているかご紹介いたします。

基金

地域保健福祉等推進基金

福祉や市民活動のために

令和2年度は主に以下の取組みに活用しました。

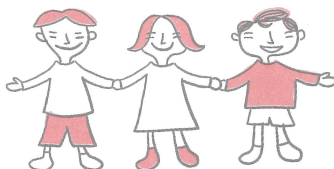
- 高齢者、障害者に関わる福祉団体や施設での車いすや福祉車両等の購入助成
- 介護人材確保・定着の支援
- 地域の課題解決等のためNPO等と区が協働して実施する事業への支援等



子ども基金

子どもや子育て支援のために

妊娠・育児期の母親の交流の場づくりや子どもの発達に不安を抱える親子をサポートする活動、子どもを中心にした多世代の地域交流等、地域で子育て支援活動を行う20団体に助成しました。



災害対策基金

災害対策のために

区民の生命、財産を守り、生活の再建を迅速に行えるよう、災害に強く、回復力を持つまち世田谷をめざし、災害対策に取り組んでいます。皆様からいただいた寄附金は、災害対策基金へ積み立て、災害時の円滑な応急対策や復旧・復興のために活用します。



みどりのトラスト基金

みどりを守り・増やすために

公園緑地の用地取得及び整備や特別保護区の保全、羽根木公園の梅林管理等に役立っています。

令和2年度は、(仮称)下馬5-25公園整備及び北沢川緑道、蛇崩川緑道の整備並びに特別保護区の維持管理費のそれぞれ一部に活用しました。

そだてよう みどりの世田谷
世田谷みどり33

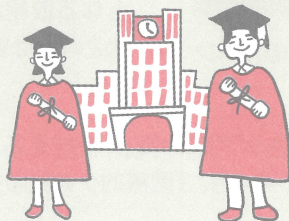


児童養護施設退所者等奨学基金

児童養護施設等を巣立つ若者の進学を支えるために

児童養護施設等を巣立つ若者の大学等の学費や教材費等を支援しています。

令和2年度は延べ10名に総額160万8,306円を給付しました。



文化振興基金

文化・芸術の振興のために

区民団体が実施する、まちの賑わいや魅力づくりを目的とした文化・芸術事業への助成(地域文化芸術振興事業)や若手アーティスト等の創作活動の奨励、支援等に役立っています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたプロのアーティストと民間文化芸術施設の活動継続の支援(せたがや元気出せArtsプログラム)に活用しました。



スポーツ推進基金

スポーツ推進のために

誰もが使いやすいスポーツ施設の整備、障害者スポーツをはじめとするスポーツ・レクリエーション活動への支援に活用しています。



区政全般のために

特定の取組みに限定せず区政運営全体に活用させていただいています。

国際平和交流基金

姉妹都市等との交流や地域の国際化の推進のために

姉妹都市等との交流、地域の多文化理解を進めるための取組みや活動支援に活用しています。

令和2年度は、区内在住・在勤・在学の外国人を対象とした「外国人のための日本語教室」の運営に基金を活用しました(年2期(各15回)、オンラインにて開催)。



義務教育施設整備基金

世田谷遊びと学びの教育基金

学校教育のために

教育環境の整備のために、区立小・中学校の校舎・体育館・プールの改築、改修等に役立っています。

また、国際感覚豊かでICTの進展に対応した創造性のある人材の育成を目指し、児童・生徒の海外教育交流等やICT教育の充実に向けた取組みに活用します。



プロジェクト

■新型コロナウイルスとともに乗りこえる寄附金

区内の病院等に医療用のN95マスクと防護服を、また、医療的ケアが必要な方へ消毒液をそれぞれ配付しました。さらに、PCR検査体制の拡充に活用しました。

■世田谷公園 SL(デゴイチ) 塗装プロジェクト

昭和14年に製造され、昭和48年より世田谷公園にて展示保存しているSLに、往年の雄姿を取り戻すための塗装工事を、いただいたご寄附等をもとに、令和3年8月から開始しています。11月には、新しくなったSLを皆さまにご覧いただくことができる予定ですので、ぜひ楽しみにお待ちください。



■本庁舎等整備プロジェクト

築後60年以上経過した世田谷区役所本庁舎および世田谷区民会館を改築、改修します(令和9年度新庁舎完成予定)。寄附金は、様々な立場の人が快適で使いやすい施設としての整備費用、大沢昌助氏デザインのレリーフの復元費用等、幅広く活用します。

●1期工事が始まりました

1期工事では区民会館ホールを改修し、東・西1期棟を建設します。

工事に先立ち、状態が悪く、移植も困難なけやき等を伐採し、その一部は、新庁舎の什器等に活用するため、区民ワークショップで製材しました。



▲6月に行われた製材ワークショップの様子

■世田谷区×WEラブ赤ちゃんプロジェクト

泣いている赤ちゃんや泣き止ませなければと追いつめられがちなママやパパ達を応援するため、「泣いてもいいよ」の気持ちを伝えるステッカー付チラシやキーホルダーを配布し、プロジェクトを広く周知しました。また、賛同企業や商店街でポスター・店舗用ステッカーの掲示にご協力いただきました。



■医療的ケア児とそのきょうだいにキャンプを贈ろう!プロジェクト

医療的ケア児を育てる家庭が、きょうだいも一緒にみんなで楽しめる取組みとして、集団でのイベント実施が難しい状況のなか、歌や踊りのコンサート、パネルトークやプラネタリウム鑑賞のイベントをオンラインで行う民間団体を支援しました。



■医療的ケア児災害時支援プロジェクト

災害時に備え、電源装置や衛生用品等の確保、状況に応じた避難等、医療的ケア児が直面する課題の解決に向けて、災害時の「共助」の支援体制モデルとなる取組みを支援していきます。(令和2年度は寄附募集のみ)



●医療的ケア児の笑顔を支える基金●

医療的ケア児支援の取組みを進めるため、令和3年4月、「医療的ケア児の笑顔を支える基金」を創設しました。

■玉川にぎわい創出プロジェクト

玉川総合支所・区民会館は旧庁舎の解体及び新庁舎の建築工事を行い、令和3年1月から新庁舎での業務を開始しました。



玉川総合支所南側全景



玉川コミュニティ広場

■世田谷おもてなし・交流・参加プロジェクト

高校の部活動や区内活動団体による吹奏楽・ダンス等のバラエティに富んだパフォーマンス「世田谷スーパーエール 2020-2021 @ LAST 区民会館」を収録し、動画配信しました。

世田谷おもてなしYouTubeチャンネル(二次元コード)からご覧になれます。



世田谷おもてなし・交流・参加実行委員会

